

# 月刊 新翔タイムズ

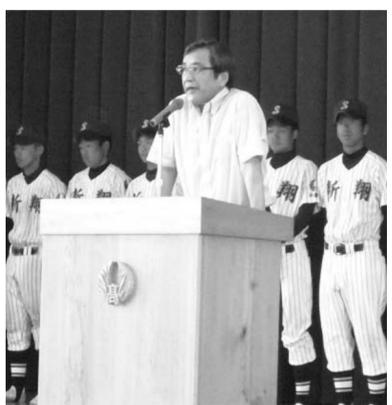
第37号  
新翔タイムズ  
編集室  
発行・熊野新聞社



熱いエールを受け決意を述べる岡部大誠主将

## 野球部壮行式 「自分たちの野球を全力で」 激励受け、岡部主将が力強く述べる

6月30日、本校体育館「熱中症にかららないよ、大会壮行式が行われた。七龍高至校長があいさつで「まずは初戦、あせらず恐れず冷静に挑めば必ずチャンスが来る。練習で流した汗は必ず結果に繋がる」と激励。また、岡部大誠主将が「3年生は最後の試合、自分達の野球を全力でやってみよう」と力強く述べた。部活動の思い出の一つが大事なものである。部活動の思い出の一つが大事なものである。部活動の思い出の一つが大事なものである。



七龍高至校長が激励

## 先生方の苦勞、楽しさ実感

教育実習生 堀 貴喜

教育実習の2週間は、私にとってとても貴重な体験となりました。教育実習生として、教壇に立つ事によって大学では実感することができなかった先生方の苦勞、楽しさを知ることができました。

## 学び得た事生かしたい

教育実習生 速水千裕

教育実習では、大変お世話になりました。二週間という教育実習期間は本当にあっという間に過ぎていきました。最初は、自分が「教師」の立場

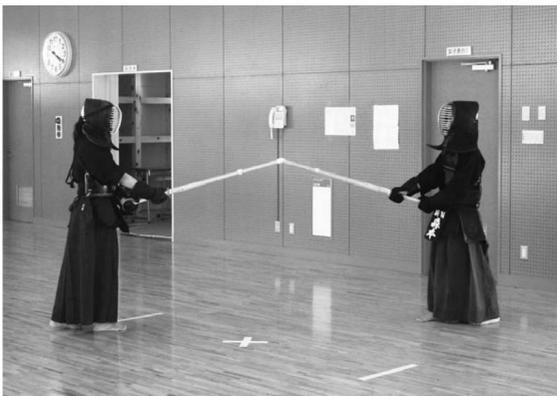
に立つという事で不安ばかりでしたが、先生方や生徒たちが温かく受け入れてくれた御蔭でとても楽しく充実した日々を送ることができました。休み時間や放課後には生徒たちが話し掛けてくれ、生徒たちの事を少しでも多く知ることができて嬉しく思いました。この優しい生徒ばかりだと感じました。また授業にも積極的に参加してくれたので、私も楽しく授業を行いました。先生方には沢山の迷惑をおかけしましたが熱心に指導して下さい、大学では学

後には生徒たちが話し掛けてくれ、生徒たちの事を少しでも多く知ることができて嬉しく思いました。この優しい生徒ばかりだと感じました。また授業にも積極的に参加してくれたので、私も楽しく授業を行いました。先生方には沢山の迷惑をおかけしましたが熱心に指導して下さい、大学では学

## 剣道部

剣道部は現在1年生2人のみで活動しています。生徒が少ない分練習メニューも限られていますが、生徒個人で工夫しながら日々頑張っています。

## クラブ紹介



この6月の総体では個人戦で健闘するも初戦敗退という結果に終わりました。今後は一つでも多く勝ち、さら

に歌ってくださ」と元部員は選手30人、マネージャー4人、「全力プレー」をスローガンに掲げ、紀三井寺球場で熱い夏を迎える。

## 10月末の系列本登録へ向け

1年生の保護者対象に説明会

本校では、2年次より学びたい分野や卒業後の進路希望に応じて、5つの系列(教養・地域文化・建設技術・ビジネス・情報)を設けている。1年生を対象にその内容について6月27日の「産業社会と人間」の授業で説明したが、これに合わせ、同日午後7時から保護者に対する説明会を行った。



1年生を前に講話と演奏を行った矢吹紫帆さん(右)ら

## 「宇宙のリズムで生きる」演題に 熊野市在住の矢吹紫帆さんが講演

「産業社会と人間」という将来の自分を考える授業の一環として7月15日、三重県熊野市在住のシンセイサイザー奏者・矢吹紫帆さんを招き、講話と演奏を聞いた。参加したのは、1年生の160人。暑い中の講演だったが、オープニングで矢吹紫帆さんの高音の歌がはじまりと静かに聴き入り、100分間熱心に耳を傾けた。

## 希望別に進路ガイダンス

進路指導部は、3年生(109人)を対象に進路別のアゼンブリーを実施した。就職には75人、四年制および短期大学には14人、専門学校には16人、看護学校には4人が参加した。

## 3年生を対象に「租税教室」 関心のある講演に



7月14日の5限目、3年生110人を対象にした「租税教室」を開いた。講師は新宮税務署の恩田勝広さん。「税の仕組みと財政」を演題に、税金の分類から納税方法、財政の現状や役割、さらには今後のわが国の税制上の問題点や社会状況の変化についても話した。社会人への準備期間である3年生にとって、大変関心のある講演となった。

## 1学期の終業式

## 「進路を決める夏休みに」 目的を持ち過すよう呼び掛け

夏休みを翌日に控えた21日、体育館で1学期の終業式が行われた。前日台風6号の影響で2日間休校となり、式辞の中で七龍校長は、今回の台風を含めた自然被害の脅威に関して「私たちが自然の一部である。その中で生きていかなければならない」と言及した上で、各学年でやるべきことと違つが、成長段階に応じてやるべきことをきちんとやってほしいと語りかけた。

## 先生の紹介

### マーティン・エーベル先生



Hello everybody, My name is Martin Eberl. I am 27 years old. I am from Germany and my hometown is called Munich. Munich is very famous for its soccer team, FC Bayern Muenchen, and its beer festival, the Oktoberfest. I studied engineering physics at the Technical University Munich. After getting my degree I visited various countries in South America and Asia. At times I just traveled and other times I stayed longer and I worked as an English and German teacher. I came to Japan about 7 months ago. I stayed in Osaka most of the time before coming to Wakayama. I have really enjoyed my stay in Shingu so far. I have had great experience teaching at Shingu High School and at Shinsho High School and I wanted to thank everybody for it.